

# 宮城いきいき便り

いきいきSUNクラブ、宮城いきいき学園の活動を紹介するページです



修学旅行で心に残る思い出をつくった気仙沼・本吉校の14期生

## 思い出深き修学旅行

◆気仙沼・本吉校 千葉功さん

2011年3月11日 仙沼地方の沿岸部は津波による壊滅的な被害を受け、海岸近くにあつた東日本大震災で、気

中央公民館も使用不能になるなど、学園の存続が危ぶまれました。同期生の中にはご主人や奥さまを亡くされ、また、住宅が流失して仮設住宅で生活する方もいて、落ち着きを取り戻すまで1年間の休学となりました。休学中も気持ちよく切らすことのないよう、パークゴルフや絵手紙教室、花見といっ

た行事を開き、意志の疎通を図ってきました。授業再開の知らせを受けた時は本当につれなくて、みんなで喜び合いました。しかし、震災の影響などで残念ながら5人が退学。この春、三陸新報社を新しい学びやに、25人の再開となりました。5月には、待ちに待った修学旅行を楽しみました。修学旅行の行き先は栃木県の日光と決まっていたのですが、福島県では原発事故の風評被害で観光客が激減していると聞き、私たちが被災者として多くの皆さまから温かいご支援をいただいたので、少しでも福島復興支援につなぐればとの思いで、行き先を会津地方に変更しました。初日は松原湖、五色沼、飯盛山を巡り、2日目は塔のへつり、大内宿、鶴ヶ城、会津酒造歴史館を回るコースでした。夜のうたげは奇抜な



会津を代表する観光地の一つ、塔のへつりにも立ち寄った

扮装(ふんそつ)をするなどし、おはこや隠し芸の歌と踊りで大いに盛り上がり、楽しい一夜となりました。車中の談義にも花を咲かせ、思い出深い修学旅行となりました。当日の日直が日誌に「あらためて14期生の素晴らしい思い出を感じました。絆というか心と心の通い合いに何にも換え難いうれしさを感じました。この思いが未長く続くものと信じます」と記していました。私たちは、この震災に負けることなく最後の1年間を大いに勉強し、さらに絆を強めて卒業まで共に歩んでまいりたいと思います。最後に、この修学旅行に快く送り出してくだされた家族と、ご指導いただいた担任教授に、心から感謝申し上げます。

## 宮城県福祉人材センター (無料職業紹介所)のご案内

福祉の職場で働きたい方、職員を採用したい福祉施設・事業所などへの情報提供や相談を行っています。職業安定法に基づき、厚生労働大臣の許可を得て行う無料職業紹介事業です。

<ご利用時間>

9:00~17:00 (平日・第3土曜)

<ご利用方法>

●窓口への来所

時間内に窓口へお越しください。持ち物は不要です。求職票をご記入いただくと、求人票の閲覧・応募が可能です。

●インターネットサイト「福祉のお仕事」(<http://www.fukushi-work.jp/>)から求人検索・閲覧・応募ができます。モバイル版もあります。

●求人登録についてはインターネットから、または窓口で受け付けています。

詳細は下記までお問い合わせください。

〒980-0014

仙台市青葉区本町3-7-4 宮城県社会福祉会館1階

社会福祉法人宮城県社会福祉協議会

宮城県福祉人材センター

☎022-262-9777 FAX022-261-9555

## 第20回宮城シニア美術展 作品募集

シニア世代の方の創作による作品を募集します。応募規定に合えば原則全てを展示します。

- 募集対象 / 日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門
- テーマ / 自由
- 応募資格 / 県内在住の60歳以上のアマチュアの方
- 審査 / 募集対象の部門ごとに専任審査員が審査します。(入賞者の表彰あり)
- 出展申込料 / 1作品500円 (出展は各部門1人1点)
- 申込期間 / 7月2日(月)~10月25日(休)
- 展示会場 / 宮城県美術館県民ギャラリー
- 展示期間 / 11月29日(木)~12月2日(日) ※入場無料
- ※出展につきましては部門ごとに応募規定がありますので、詳細についてはお問い合わせください

申し込み・問い合わせ

宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課

☎022-223-1171

<http://www.miyagi-sfk.net/s>